



祝 射水商工会議所女性会30周年

C O N T E N T S

2-3 —— 先月の事業 Pick up

経営革新塾
創業者、事業者支援事業
新湊高校インターンシップ
かわべの開放WEEKが開催されました
メッセナゴヤ

いみず「イタリアの食」魅力フェア開催
職員の気になるキーワード

4 —— 女性会だより

射水市市政功労者表彰式
令和4年度高岡税務署長表彰 受賞
主な今後の動き

5 —— 青年部だより

6 —— SERIES【潮流を読む】

7 —— インフォメーション

金融関係／主な公的融資制度の利率
高岡法人会からのお知らせ
生命共済配当金について

8 —— 会員事業所紹介コーナー

＼旬なお知らせはこちらよりご覧ください！



HP

先月の事業Pick up

11 2・9・16・24

経営革新塾

本所では、(株)グローバルマーケティングより講師を招いて経営革新塾を開催しました。既存の経営者や後継者、幹部候補者を対象に、コロナ禍でニーズが変化し続ける社会において、新しいニーズをいち早く分析し、既存の商品・サービスを改善していく姿勢についての知識やノウハウの体得を支援しました。今回は、来店型ビジネスとEC型ビジネスの2つの課題について、現状から成長できる糸口を探し、会社の方向性を整理・分析しました。また後日、受講者を対象に個別相談会も実施しました。



11 12 創業者、事業者支援事業

本所では、市内で創業を予定し商品開発を実施する事業者、または既存事業者で商品開発を実施する事業者等を対象に試験販売を兼ねてキッチンカー等を使用した事業を実施しました。

今回は、(株)アルビスさんのご協力の下、イータウン大島店の駐車場をお借りして販売会を実施。市内より6事業者が出店し、イータウンに来られたお客様に各自の商品を販売・PRしていました。今後は、参加した事業者の抱える課題等について、個別相談会を実施し、販路開拓等に向けたアドバイスを支援していきます。



11 14 新湊高校インターンシップ

11月14日(月)に毎年開催されているインターンシップの受け入れとして本所にて会議所業務の実習を行いました。

午前中は座学による商工会議所の歴史や役割と射水市の現状と課題への取り組みについての研修を行い、午後からは各事業所の訪問を行いました。

学生からは簿記検定等を行っている団体くらいの認識だったが、地域に深くかかわっていることを知れていい経験になったとの声をいただきました。



11 14 ~ 11 20 かわべの開放WEEKが開催されました

内川周辺一帯にてかわべの開放WEEKが実施されました。本所、射水市、民間事業者等から構成される内川周辺でのまちづくりに取り組む活動組織である「内川周辺エリアプラットフォーム(仮)」が主催となり、期間限定のテイクアウトショップ等14の企画が行われました。いろいろなお店が店舗を飛び出し、内川の橋や川沿いの道を開放した居心地の良い時間と空間を演出しました。期間中内川周辺はたくさんの参加者で賑わっていました。



先月の事業Pick up

11月16日～11月18日 メッセナゴヤ

ポートメッセなごや（愛知県名古屋市）にて日本最大級の異業種交流会「メッセナゴヤ2022」が開催され、全国から827社・団体が出展し、延べ41,445名が来場されました。本所会員からは㈱小菊製作所とラック㈱が出展されました。㈱小菊製作所はアルミ食器や抗菌箸をラック㈱はスルーリング工法の模型を展示し、多くの来場者が関心を持って製品の詳細を聞いたり、名刺交換をされていました。



いみず「イタリアの食」魅力フェア開催

射水市、本所などで構成する、いみず「イタリアの食」魅力フェア実行委員会では、国際交流の推進や交流人口の拡大による地方創生の実現及び地域経済の活性化等を図るため射水の新しいイベント「イタリアの食」魅力フェアを11月26日から開催しています。

その一環として、26日(土)には、日本海交流センターにおいて、建築史家の陣内秀信氏を講師にお招きし、まちづくりセミナー「水都ヴェネツィアの過去と現在 ー水都ベニスと新湊の内川を語るー」を開催しました。新湊・内川の「まちづくり」のヒントにと、「水の都市」の特質と、そこに潜む魅力を歴史とエコロジーの視点から探り出し、近代に忘れられ失われかけたその価値を再発見し、復権・再生させたヴェネツィアなどの事例を紹介し、内川の将来の展望に参考となる内容でした。

また、27日(日)には、クロスベイ新湊や川の駅において、市内の飲食店やスーパーなど計7店が参加し、射水産の野菜や地魚を使ったイタリア料理を提供。どの出店も早い時間から行列ができ、用意したメニューが早々に完売。クロスベイ新湊2階 i C Nホールを開放し、飲食コーナーを設置。イタリアワインの販売もあり、射水市新湊出身のテノール歌手 澤武紀行氏のミニコンサートも開催され、会場は大いに賑わいました。

来年1月15日まで、市内のイタリア料理店を対象としたスタンプラリーの実施、アルビス各店舗ではフェアが開催されます。

職員の気になるキーワード

令和5年4月度採用 新入職員募集について

先月の会報でもご紹介しましたが、この度本所では来年の4月の採用に向けて新入職員を募集します。筆者も3年前に転職して入所しましたが、働いていて感じるのは会議所の仕事には下段のような様々な魅力があるということです。興味のある方は、応募をお待ちしております。

① 色々な仕事ができる。

事業を営んでいる方々からの経営相談、地域振興イベントの企画・運営、労働保険の代行業務など、会議所は様々な業務を行っております。よくどんな仕事をしているの?と聞かれますが、経営支援やまちづくりなど、色々な仕事がありすぎて、一言で説明できないのが会議所あるあるです。

② 仕事を通じて地域と密接に関わることができる。

地域に関わる仕事が多く、業務を通じて、地元の行事や文化、人と関わることができます。射水市を知りたい、射水市に関わりたい方は向いていると思います。

③ ワークライフバランスがとれる。

完全週休二日制ですので、土日祝は休みです。転勤もないため、この地域で働きたい、地域に貢献したい思いがある方にオススメです。

(T・S 記)

女性会だより

祝 射水商工会議所女性会 創立30周年

11月26日(土) 第一イン新湊において、当女性会の創立30周年記念事業として、講演会・式典・祝賀会をご来賓に夏野市長・山崎議長、県内各女性会会長他多数を迎え盛大に開催しました。

式典に先立ち記念講演会を開催。講師に声優の野村道子氏をお迎えし「芳しき女たち」と題してご講演いただきました。記念式典では、平成4年10月に「新湊商工会議所婦人会」として設立以来、女性会経営者の資質の向上と商工業の振興を図り、

併せて社会福祉の増進に寄与することを目的に日々活動を続けられたのも、関係各位、初代能登光恵会長を始め、諸先輩の役員・会員の皆様のご指導により、30周年を迎えることができたことと小杉会長が挨拶。夏野市長、牧田会頭、綿谷県連会長（富山商工会議所女性会会長）よりご祝辞を賜りました。引続き記念祝賀会を開催。オープニングは笹谷前会長の日本舞踊から始まり、山崎議長の乾杯の発声後、新湊浜獅子太鼓保存会の勇壮な太鼓を披露し祝賀会を盛り上げていただきました。この30周年記念事業を契機とし、今後とも地域発展のため会員一同が結束し事業活動を行うことを誓いました。



射水市市政功労者表彰式

射水市市政功労者表彰式が、11月1日(火) クロスベイ新湊iCNホールにて開催され野村賢政前議員（株新湊ヤンマー）、明野寛昭議員（有明野印刷）が受賞されました。



令和4年度

高岡税務署長表彰 受賞

新湊青色申告会 副会長 釣 雅子氏が高岡税務署より令和4年度高岡税務署長表彰に選ばれ、11月14日(月)に、高岡市ふれあい福祉センターにおいて、表彰式がありました。同氏は平成30年に新湊青色申告会の副会長に就任。多年にわたり申告納税制度の普及発展に努め納税思想の向上に顕著な功績をあげられました。



会議所

主な今後の動き

12/11⑩ 珠算検定試験

12/13⑩ 射水圏政経懇話会 全体会議

12/14⑩ 富山県知事と富山県商工会議所連合会との懇談会

12/15⑩ 経営革新塾

12/17⑩ クロスネーション2022 (～2023/1/15)

12/20⑩ マル経審査会

12/22⑩ 経営革新塾

12/26⑩ 正副会頭会議

青年部だより

呉西四単会合同事業の開催

10月30日(日) 呉西四単会合同事業～みんな仲良くやろまいけ～を開催しました。

射水・高岡・砺波・氷見の呉西地区4つの青年部が毎年合同で事業を行っており、今年は砺波YEGが主管で行われました。第一部ではカラオケ、第二部では懇親会を行いました。カラオケでは、他単会の会員とチームを組んで真剣勝負白熱した試合で盛り上がりました。第二部では、久しぶりに実施された懇親会で、多くの会員が楽しみ、交流の輪を広げてきました。これからも呉西四単会がより関係を深め、切磋琢磨できるようにしていきたいと思ひます。



射水市観光PR事業

11月3日(木)、観光PR事業として姉妹都市でもある長野県千曲市の森將軍塚古墳まつりに参加して参りました。

令和元年の台風災害からコロナの影響で中止が続き、4年振りの開催となりましたが、射水YEGのブースを楽しみにされているお客さんも沢山居られ、射水市と千曲市関係の深さを改めて実感することができました。



前日には千曲商工会議所青年部の皆様と久しぶりの交流を行うことができ、お互いの近況を語り合いながら、両青年部の絆を再度強める事が出来ました。

SNSでも情報配信しています。
こちらからQRコードを読取って
情報をご確認ください。

Facebook



Instagram



Twitter



ホームページ



CROSS nation 2022 ~Let's create a festival of light together~

令和4年

令和5年

日時 12月17日(土)~1月15日(日)

場所 クロスベイ新湊

●イルミネーション点灯式イベント

12月17日(土) 11:00~20:00

11:00~ フードフェスティバル

11:00~ ランプシェード作り

(参加費/300円 先着100名)

14:00~ ペットボトルランタン作り

(参加費/500円 先着50名)

ステージイベント

13:30~ 大門高等学校吹奏楽部 演奏

14:00~ IM Zip ステージ

14:35~ ★MARIE★のダンスレッスン

G.O.Wダンスステージ

15:10~ 射水市内ダンスチームステージ

17:30~ 点灯式

18:05~ ハルキ ファイヤーパフォーマンス

18:50~ 新湊高等学校吹奏楽部 演奏

●光のメッセージ、光でおえかき

1月7日(土)~1月15日(日)



詳しい情報は
こちらから確認
お願いします



若手後継者等育成事業

射水商工会議所青年部 1月度オープン講師例会

テーマ 松下幸之助と孫正義に直接学んだ
「超一流のリーダーシップ」

講師/嶋 聡 氏

松下幸之助
と
孫正義
に
直接学んだ

「超一流のリーダーシップ」



イベント告知

日時 2023年
1月21日(土)
18:00~20:30
(受付 17:30~ 開会 18:00~)

場所 クロスベイ新湊

申し込みはこちらをお願いします /



冬の時代でも強みを発揮する 米国の起業家文化

9月の初旬から中旬にかけて米国に出張した。米国のスタートアップ（開業して間もない企業）がイノベーション（技術革新）を創出し、新たな事業モデルを確立して段階的に企業規模を拡大することを産学官で支援するベンチャー・エコシステム（ベンチャー企業を生み出す生態系）を調査するためである。行って見て、その裾野の広さを改めて肌で感じる事ができた。大企業の確立した企業文化ではイノベーションを生み出し続けることは難しい。米国では、ベンチャー企業がモノや仕組み、サービス、組織、ビジネスモデルなどに新たな考え方や技術を取り入れて新たな価値を生み出し、社会にインパクトのある革新や刷新、変革をもたらしている。

その一方、ベンチャー企業を取り巻く環境は厳しさを増している。「上場企業よりもユニコーンの冬の時代がもっと続くと思っている」と、ソフトバンクグループの孫正義代表取締役会長は8月の決算説明会〔注1〕で述べた。さらにソフトバンク・ビジョン・ファンド（SVF）事業〔注2〕の過去最大の赤字の原因を説明する際には、企業価値10億ドル以上の大手未公開企業（＝ユニコーン）の企業評価についても厳しい見通しを示している。その一方で、SVF事業の運営コストの削減を明言するとともに、「新たに投資しなくてもここに金の卵がたくさんあるということを感じながら、そこをしっかりと育てていくということを今はやるべきだと考えている」とし、新規投資企業の選別を強める姿勢を示している。9月中旬には、SVF3号の設立を検討しているとの報道もあった〔注3〕。社会・経済のエコシステムを変革させるイノベーションを創出するユニコーンの力に対する孫氏の信頼は揺らいでいないと解釈できる。また、既存の大手上場企業の多くが、ユニコーンが創出したイノベーションによって、デジタル・トランスフォーメーション（DX）の名の下、事業ポートフォリオの見直し、さらにはコア事業の変革まで迫られている。直近の10年間、プライベート・エクイティ市場（PE市場＝未公開株式市場）は多数のユニコーンを着実に生み出しており、PE市場の果たしてきた役割は大きい。直近、大手の上場テック企業（ITを活用してビジネスを展開している企業）の株価が大幅に下落しており、それが未公開株式市場に与えるインパクトは大きいと思われるが、そこに焦点を当てて「ユニコーンの冬の時代」を強調して悲観する前

に、ユニコーンの冬の時代に対するPE市場の耐性とその将来性を見通すべく、同市場がこれまで果たしてきた役割と存在意義を客観的に把握し、理解を深めることが重要であろう。

米国のPE市場には、過去のイノベーションに安住せず、将来のイノベーションを見いだす目利き力を強化するベンチャー・エコシステムが根付いているため、見通しはそれほど悲観的ではない。ここでの目利き力とは、成長が確実なスタートアップやアイデアを見極める力を指す。その力を構成するのは、多数のスタートアップに関する情報を収集し、投資できるだけのネットワークを持つ力と、そうしたスタートアップの中から成功する企業を選別し、さらに育てる力である。これらを強化し、投資した企業のうち成功する企業の割合を高めることで、さらに目利き力は強化される。米国のベンチャー・エコシステムでは、ビジネスアイデアを世界規模で収集することができ、その結果、投資対象のユニバースも世界規模で考えることができる。つまり米国にはスタートアップを育てる環境が整備されていることから、目利き力、つまり成功確率を高める上で明らかな優位性がある。創造性よりも資金ありきのベンチャー・エコシステムは、今回のような経済的な逆風が吹くと、その持続性がたちまち低下してしまう。これは日本のベンチャー・エコシステムを強化していく上で、非常に重要なインプリケーションを持つのではない。（10月18日執筆）

〔注1〕 2022年8月8日、ソフトバンクグループ株式会社23年3月期第1四半期決算説明会における孫正義氏の連結業績についての説明。

〔注2〕 23年3月期第1四半期末の時価純資産総額（NAV）18.5兆円となったファンド。同期末の投資先数は473社。累積利益は20年度末時点では7兆945億円まで含み益が拡大したが、同期末では1122億円まで含み益が縮小。

〔注3〕 Bloomberg22年9月14日の記事（<https://www.bloomberg.co.jp/news/articles/2022-09-14/RI784HDWX2PW01>）

株式会社大和総研 金融調査部 主席研究員
内野 逸勢

◇内野 逸勢／うちの・はやなり

1990年慶応義塾大学法学部卒業。大和総研入社。企業調査部、経営コンサルティング部、大蔵省財政金融研究所（1998～2000年）出向などを経て現職（金融調査部 主席研究員）。専門は金融・資本市場、金融機関経営、地域経済、グローバルガバナンスなど。主な著書・論文に『地銀の次世代ビジネスモデル』2020年5月、共著（主著）、『F i n T e c hと金融の未来～10年後に価値のある金融ビジネスとは何か？～』2018年4月、共著（主著）、『J A L再生 高収益企業への転換』日本経済新聞出版、2013年1月、共著。I A A S B C A G（国際監査・保証基準審議会 諮問・助言グループ）委員（2005～2014年）。日本証券経済研究所「証券業界とフィンテックに関する研究会」(2017年)

金融関係

主な公的融資制度の利率

(令和4年12月1日現在)

資金名	利率(年)
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資 1.15%
	普通貸付 1.03~3.25%
富山県	小口事業資金 1.80%以内
射水市	中小企業振興資金 1.80%以内

※日本政策金融公庫定例相談会は、新型コロナウイルスの影響によりしばらくの間お休みいたします。

公益社団法人 高岡法人会 新春講演会

日時 令和5年1月25日(水)
14:00~15:30

場所 ホテルニューオータニ高岡 4階
..... 演 題

2023年どうなる日本！今後の経済を読む

【講師】 経済ジャーナリスト 須田 慎一郎 氏

定員 100名 ※事前にお申し込みが必要です
先着順とし定員になり次第締め切りさせていただきます。
ホームページ (<https://www.houjin-takaoka.com/>)
をご確認の上、お申し込みください。

公益社団法人 高岡法人会
TEL 0766-23-8855 FAX 0766-26-1216

生命共済配当金について

多くの会員の皆様にご加入頂いております生命共済の令和4年度分配当金が下記の通りお支払いできることとなりました。

当共済の収支につきましては1年毎に精算し、今期は令和3年9月~令和4年8月まで継続契約いただいた保険料に関する分となっております。

ご加入の皆様には、保険料振替口座へ12/21(水)に振り込みを予定しておりますのでご確認ください。

配当金は保険料1円当たり27.0091%となりました。(R4年度)

〈お問い合わせ先〉 射水商工会議所 TEL 0766-84-5110 担当：磯部



変化するニーズに、
進化する生命共済。

アクサ生命

アクサ生命は商工会議所と協力し、弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など、各種共済制度・福祉制度で会員企業の皆さまのさまざまなニーズにお応えしています。これからも、時代の変化にあわせた生命共済などの提供を通じて、会員企業と従業員の皆さまをサポートしていきます。

**従業員様の健康を守る
健康経営をお手伝い致します。**

【お問合せ先】射水商工会議所
〒934-0011 富山県射水市2丁目10番30 クロスベイ新湊2F
TEL 0766-84-5110

【取扱店】アクサ生命保険株式会社 北陸支社 高岡営業所
〒939-0912 富山県高岡市丸の内1-40 高岡商工ビル3F
TEL 07666-26-0169

農業で地域に幸せをプラス

Member's Information File 43

アグリプラス(株)
高木謙太郎 さん

第43回目は、アグリプラス(株)さん
にお話を伺ってきました。



事業所名：アグリプラス(株)
代表者名：高木謙太郎
所在地：〒934-0058
射水市川口862番地3
電話：0766-84-5510
創業年月：令和3年3月
事業内容：農作物の栽培、加工

【お店の特色・経営方針は？】

令和3年3月に会社を設立いたしました。以前より農家としてネギやブロッコリーの栽培を行っておりました。営農組合から桃の農園を引き継ぐ話をいただき、それを契機に創業し、農業の6次産業化に力を入れ、桃の収穫時期には坂東にある明文堂様でスペースを借りて桃の直売と米を使ったソフトクリームの販売しています。

現在店舗を構えてはいませんが、上記のような出店や射水市のキッチンカーを借用してイベント等で出品を行っております。

【アピールポイントは？】



収穫後すぐに加工する『桃ジュース』と『桃入りのチキンカレー』です。7月に収穫した桃を加工し、瓶詰のジュースにします。未開封で約1年間保存することができるので、いつでもおいしい桃の味を楽しんでいただくことができます。

桃とカレーといえど全くなじみがない組み合わせに思えますが、カレーにリンゴを入れるのと同じで、辛いカレーに桃を入れることで程よい甘味とより深いコクを与えてくれます。

どちらも弊社で栽培した射水市産の果物や野菜を使用しております。

【今後の展望をお教えてください。】

現在呉西地域を中心にキッチンカーやシェアキッチンをはじめとしてイベント等での販売がメインとなっております。

お客様とより多く接するために機会があれば積極的にイベントや販売会に参加したいです。

またお米のソフトクリームだけでなく他にも米粉を使ってお菓子の販売もしていきたいと考えております。



掲載企業を募集しています

どこにでも取材に行きます。お気軽にお問い合わせください。

TEL.84-5110 担当/塚本 まで